

大熊町仮設焼却施設 平成 31 年度持管理記録

	測定頻度	項目	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
特定廃棄物処理量	—	処理量 ton	—	1,255.57												
一般廃棄物処理量	—	処理量 ton	—	2,429.67												
燃焼ガス ※1		運転期間の平均値	—													
燃焼室温度	連続	測定結果 °C	800以上	966												
集じん装置No.1入口温度	連続	測定結果 °C	200以下	180												
煙突一酸化炭素濃度	連続	測定結果 ppm	100以下	1												
たい積したばいじんの除去を行った日	—	冷却設備	—	冷却設備および排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設焼却炉稼働中は自動で行われる。												
	—	排ガス処理設備	—													
排ガス中のダイオキシン類濃度 ※2	1回/年	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	—												
		測定結果通知日	—	—												
		測定結果 ng-TEQ/m ³ _N	0.1以下	—												
排ガス中のばい煙量またはばい煙濃度 ※3	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	4月10日												
		測定結果通知日	—	4月24日												
		硫黄酸化物	測定結果 ppm	100以下	9.8											
		ばいじん	測定結果 g/m ³ _N	0.02以下	0.0021											
		塩化水素	測定結果 mg/m ³ _N	150以下	10											
窒素酸化物	測定結果 ppm	200以下	130													
排ガス中の放射性物質濃度	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	4月11日												
		測定結果通知日	—	4月12日												
		放射性物質濃度 ※4	測定結果	¹³⁴ Cs Bq/m ³	※5	ND										
¹³⁷ Cs Bq/m ³	ND															
合計 Bq/m ³	ND															

※1 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。

※2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定について、実施していない月は「—」を記載している。

※3 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。

※4 NDとは検出下限値未満であることを示している。

※5 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、¹³⁴Cs濃度(Bq/m³)/20(Bq/m³)+¹³⁷Cs濃度(Bq/m³)/30(Bq/m³)で算出される値が1以下である。